

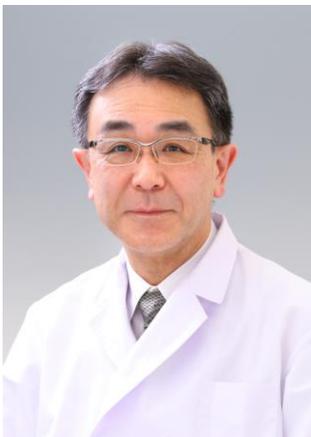


TSUYUKUSA

院外版

院長挨拶

院長 宮本 憲行



令和4年4月に柿木滋夫名誉院長の後任として病院長を拝命いたしました宮本憲行です。前任地はNTT 東日本札幌病院で、専門は循環器内科です。よろしくお願い申し上げます。

私は小樽生まれで小樽幼稚園から若竹小学校（2013年に廃校）に8歳まで通っておりまして。50年ぶりの小樽になり、街も病院もほぼほぼ初めての感覚です。病院長の仕事は毎日刺激的（Stressful）な出来事にあふれていますが、優秀なスタッフに支えられて何とか一日を終えることができている感じです。

当院は1926年に創立され、2026年には創立100周年を迎える歴史のある病院と伺いました。これからも持続可能な病院として、社会貢献ができますように、当院で一緒に働いて頂く皆様が健康的でやりがいのある仕事に傾注できる環境を整えることにpriorityをおいて務めていきたいと考えております。

当院の理念「患者様に寄り添い、良質で心のかよった優しい医療をめざします」が実践できますようにスタッフのひとりとして微力を尽くしてまいります。今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

『メープルの会』の皆さまから、あたたかいメッセージをいただきました

先日、市内の「メープルの会」の皆さまからあたたかいメッセージを頂戴いたしました。きれいに装丁されたメッセージカードにはコロナ禍における医療への謝辞が綴られていました。職員一同、心より感謝いたします。コロナウイルス感染の広がりには収まりつつありますが、第6波の感染拡大も危惧され緊張感が和らぐにはもう少しの時間が必要と思われます。私どもも励ましのお言葉を胸にがんばって参ります。ありがとうございました。



着任のご挨拶

事務部長 木村 弘人



初めまして、4月1日に函館協会病院より着任致しました事務部長の木村弘人と申します。小樽で勤務、生活するのは初めてですが、港があって、観光都市でもあり、函館と同じような感覚で暮らしていけるような気がしております。

昨年度は、前年に続き新型コロナウイルス感染症対応に明け暮れた大変な1年でありました。当院においても陽性患者の受け入れ、コロナワクチン接種の実施など、地域における感染症対策に貢献できるよう取り組んでまいりました。新年度となりましたが、新型コロナウイルス感染症については、地域によって第7波に入ったと報道されるように、まだまだ対策が継続されていくと考えられます。当院でも、引き続き地域での新型コロナウイルス感染症対策への協力体制を維持していきたいと思っております。

わが国では、人口減少・少子高齢化が進んでおり、小樽市も例外ではありません。その中で小樽協会病院として、どのように地域に貢献していけるのか、他の医療機関、介護・福祉施設、行政機関等と連携し、急性期医療機関として地域住民に安全で安心な医療の提供をしていけるよう努力してまいりますので何卒宜しくお願い申し上げます。

4月より着任しました医師の紹介

循環器科	院長	宮本 憲行	(みやもと のりゆき)
	医師	中尾 元基	(なかお もとき)
呼吸器内科	医師	児島 裕一	(こじま ゆういち)
	医師	小熊 昂	(おぐま あきら)
外科	医師	武藤 潤	(むとう じゅん)
産婦人科	医師	堀 清貴	(ほり きよたか)
麻酔科	部長	山根 真央	(やまね まさひろ)

6月より着任しました医師の紹介

整形外科	医師	後藤 龍治	(ごとう りゅうじ)
------	----	-------	------------

「当院での入院患者の転倒転落について」

医療安全管理室 大塚裕仁

入院時には全入院患者の転倒転落の危険度をアセスメントしていますが、そのアセスメント項目について2020年度のデータを検証してみました。その結果、転倒した患者さんは「今までの転倒歴がある」、「認識力低下がある」、「運動障害がある」ことが有意差（危険度0.1%以下）をもって証明されました。認知機能と運動機能が低下し、家庭や地域でも転倒しやすくなることは容易に想像できますが、病院内においてそのことが証明されたと考えます。転倒歴には家庭での転倒歴も含まれていて、家で転ぶ人は病院でも転ぶという先発の報告にも合致しています。

国内の不慮の事故による死亡原因では、転倒事故は増え自動車事故による死亡者数を上回っています。高齢者が家庭での転倒が原因で骨折し、寝たきりやQOLを大きく下げることにつながることもあり、地域全体での健康寿命の延伸のために家庭や地域での転倒予防が必要であると考えます。そのためには認知機能や運動機能の低下（フレイル）を抑えることが必要になります。フレイルの発症要因には加齢などによる筋力や筋肉量が減少し、そのため活動量が減りエネルギー消費量が低下、併せて食事摂取量の低下からタンパク質をはじめとした栄養摂取不足、低栄養状態となりさらに筋肉量が減るという「フレイルサイクル」があります。ですから、家庭や地域



plm2.jp - 44454302

においても適切な運動と適切な食事が必要になり、必要に応じて専門職を介入させることができればさらにその効果を期待することが出来ると考えます。



地域でのフレイル防止対策が進んで行けば、日本全国の医療者、医療安全管理者を悩ませている「転倒転落防止対策」も進み、病院内での不慮の事故による受傷を減らすことができるものと期待しています。

患者様及びご来院の皆様へ

現在、当院各病棟の空調工事を行っております。それに伴い音・振動等の発生、また作業員等も出入りしております。療養中の患者様及びご来院の皆様には、大変ご迷惑をお掛けいたしますが、ご理解ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

記 工事期間 令和4年5月9日（月）～ 令和4年9月上旬まで
工事場所 3階～6階各フロアー 天井裏、病室等



管理栄養士が考える『栄養の大切さ』について

管理栄養士 室田里恵

サルコペニア、フレイルという言葉が医療の現場で聞かれるようになって、10年以上が経過しています。サルコペニア・フレイルが、高齢者の日常生活動作を低下させ、転倒・骨折の原因となり、入院のリスクを高める原因となることは知っていても、医療の現場では治療が優先になり、対応までは手が回らないというケースもあるかもしれません。



サルコペニア・フレイルを防止するためには、適切な運動を継続的に行い、低栄養を防止することが重要です。医療に関わる私たちは患者の疾患だけにとらわれることなく、患者の抱える生活上の問題について支援を行わなくてはなりません。

栄養ケアから考えたサルコペニア・フレイル対策としては、まず体重減少を防ぐことが重要です。必要なエネルギー量、たんぱく質量が摂取できているかアセスメントを行い、摂取量が不足している場合は、効率よく摂取できるよう食事内容を工夫します。栄養補助食品を使用することも検討します。



当院では、たんぱく質量の摂取が不足している場合は、BCAA（分岐鎖アミノ酸）を使用することもあります。BCAAの中でもロイシンは、アミノ酸としてたんぱく質合成の材料になるだけではなく、筋たんぱく質合成も促進します。エネルギー不足解消のために、中鎖脂肪酸（MCT）を利用することもあります。MCTは小腸の血管から吸収され、門脈を経て直接肝臓に到着し、速やかに代謝され、体内でエネルギー源として利用しやすいため、食事摂取量が低下した症例のエネルギーの補充にも有効です。味や香りを変えにくいので、お粥やご飯、おかずに混ぜて使用することができます。



栄養アセスメント・栄養ケアは、すべての患者に有益なものです。これらをもとにサルコペニア・フレイルを防止し健康寿命を延ばしましょう。

編集後記

新型コロナウイルスのため中止されていた潮祭りや各神社のお祭り、様々な催し物が対策を講じながら開催されると聞いて気持ちが弾みます。少しずつ戻る日常がとても嬉しく感じます(渡辺)

小樽協会病院広報誌“つゆくさ” NO.64

発行：小樽協会病院広報委員会

発行日：令和4年6月

発行人：宮本 憲行

編集委員長：渡辺 直輝

【小樽協会病院 外来診療担当医師一覧】

令和4年6月1日

連携室直通TEL 0134-21-5717

FAX 0134-21-5718

病院代表TEL 0134-23-6234

<http://www.otarukyokai.or.jp>

各診療科のご予約は、地域医療福祉連携室にご連絡ください。

	受付時間	月	火	水	木	金	土	備考
循環器科	午前 8:30~11:00 診療開始8:40	柿木 宮本 SAS外来 (宮本)予約制	高木 山田	長井 中尾	柿木 小梁川	山田 宮本 SAS外来 (柿木)予約制	山田 小梁川(新患)	水曜日午後の診療は、一般診療と ペースメーカー外来です 中尾医師の水曜日午前は、 不整脈専門外来です。
	午後 12:00~15:00 診療開始13:00	ペースメーカー外来 (予約制)	柿木 小梁川	高木 中尾	柿木 (新患のみ)	長井 宮本		
総合診療科	午前 8:30~11:00 診療開始9:00	吉田	-	-	吉田	-	-	
	午後	-	-	-	-	-	-	
糖尿病専門	午前 8:30~10:30	-	渥美	-	山田	森島	-	火曜・水曜の新患は受け付けており ません ※新患予約必要
	午後 12:00~15:00 診療開始13:30	森島	-	山田	-	-	-	
呼吸器内科	午前	-	-	-	-	-	-	
	午後	-	-	-	-	-	-	
消化器内科	午前	-	-	-	-	-	-	
	午後	-	-	-	-	-	-	
血液内科	午前 8:30~11:00 診療開始 9:00	-	横山	-	-	小野澤	-	*予約の際は、事前に診療情報提供 書・採血データのFAXをお願いします
	午後 12:00~15:00 診療開始 13:00	-	横山	-	-	小野澤	-	
外科 呼吸器外科	午前 8:30~11:00 診療開始9:00	石川 (予約制) 佐藤	出張医 武藤 (予約制)	進藤 (予約制) 石川	進藤 -	石川 (予約制) 佐藤	交代診察	※臨入爪は外科で対応します。
	午後 12:00~15:00 診療開始13:00	乳腺専門外来 (完全予約制)	-	-	-	-	-	
整形外科	午前	受付時間は備考欄 をご確認ください。	小野寺	-	橋本	後藤	-	※月曜日の受付時間 8:30~11:00(診療開始8:40) 12:00~15:00(診療開始13:30) ※水曜日の受付時間 8:30~10:00(診療開始8:40) ※木曜日の受付時間 8:30~11:00(診療開始8:40) ※金曜日に受付時間 12:00~14:00(診療開始13:00)
	午後		小野寺	-	-	-	橋本	
産婦人科	午前 8:30~11:00 診療開始9:00	産科 堀 黒田	黒田 谷垣	黒田 堀	堀 黒田	黒田 堀	堀 黒田	堀 (9:00-10:30)
	午後 12:00~15:00 診療開始13:00	産科 堀	1ヶ月健診(堀) 谷垣	堀 黒田	黒田 堀	黒田 堀	-	
小児科 一般小児 予約不可	午前 8:30~11:00 診療開始8:40	辰巳	交代診察 (出張医)	辰巳	辰巳	西野	辰巳	※月・水・金午後の診察日に ついては、事前に小児科外来へ お問い合わせ下さい。
	午後 12:00~15:00 診療開始13:30	※不定期の為 要問い合わせ	※予防接種 1・4ヶ月健診 (完全予約制) 辰巳 / 城	※不定期の為 要問い合わせ	※予防接種 (完全予約制) 辰巳	※不定期の為 要問い合わせ	-	
※予防接種・・・四種混合、水痘、おたふく、BCG、MR、肺炎球菌、ヒブ、B型肝炎、ロタテック、日本脳炎、インフルエンザ								
小児専門外来は、 小児科受診後の完 全予約制です。	小児専門 外来	○心臓専門外来(第2・第3水曜日) ○腎臓専門外来(第4木曜日) ○遺伝代謝専門外来(第1木曜日)			○神経専門外来(第4火曜日) ○内分泌専門外来(第4水曜日) ○アレルギー専門外来(第2・4月曜日)			
放射線科	午前	加藤	宝金	宝金	宝金	宝金	宝金	※一般外来は行なっていません。 CT・MRI検査ご依頼は、画像診断科へ お問い合わせください。
	午後	宝金	宝金	宝金	宝金	池辺	-	
健診科	午前	川村	高木	横山	川村	横山(第1.3.5)	-	健診係にご連絡ください
	午後	-	高木	横山	横山	-	-	

・休日診は、毎月第2、第4土曜日・日曜日・祝祭日です。

・担当医の変更や休診のお知らせは、ホームページでご確認ください。

・CT・MRIの予約は画像診断科、健診の予約は医事課健診係で承ります。病院代表電話から各担当にご連絡ください。

・救急対応が必要な場合(急患)は、病院代表電話から各診療科にご連絡ください。